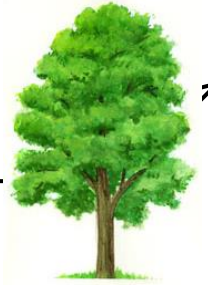




コミュニティ・スクール 太宰府市立太宰府西中学校 学校だより

樟 蔭

令和5年2月1日(水) No.16 文責 校長 島田 二郎



2月(如月)になりました

今日から2月です。2月は旧暦で『如月』と言われていました。語源は諸説あるようですが、「衣更着(きさらぎ)」=厳しい寒さに備え重ね着をする季節(衣を更に重ねる)という説や、陽気が更に来る月だから「気更来(きさらぎ)」になった説、春に向けて草木が生えはじめるから「生更木(きさらぎ)」になった説などがあるようです。いずれにしろ、まだ寒い日が続きますし、寒波も来るかもしれません。風邪やインフルエンザ対策は必要です。

さて、太宰府西中学校の2月の行事予定ですが、1、2年生は2週続けてテストがあります。1つは、2月3日(金)に実施される学力診断テストです。この日は、福岡地区私立高校前期入試があります。もう1つは翌週の9日(木)と10日(金)に実施される後期期末考査です。3年生の期末考査は、2月10日(金)のみです。後期期末考査が終わると、今年度、学校で実施されるテストは終了となります。これまでたくさんのテストを受けてきましたが、最後のテストとなります。最後だからこそ、しっかりテスト勉強をして期末考査に臨んでもらいたいと思います。期末考査ですので範囲が広く、教科も多くなっています。だからこそ、計画的に取り組み、テスト後に「やりきった」と言えるようになってほしいです。

また、3月に実施される生徒総会に向け、これから学級審議等があります。1、2年生にとってこれは大事な取組です。自分達の学校を自分達でより良くしていくために、しっかりと話し合いをしてもらいます。これまで生徒会ではたくさんの工夫された取組が行われてきました。生徒総会では、来年度の生徒会活動方針や、具体的な取組が提案されます。生徒会執行部が練った原案をより良いものにするよう、学級でたくさん話し合いをしなければいけません。そうすることで、自ら参画し、太宰府西中学校をより良くすることができます。各学級、しっかりと話し合いをしてほしいと思います。



将来について考える時期です

3年生は、受験校や進学する高校が確定する時期です。中学校生活も残りわずかとなり、将来のことを考えなければなりません。「なぜ高校に行くのか」「高校で何をしたいのか」「高校卒業後はどうするのか」など、今までは漠然としていた人も、より具体的に考えるようになります。自分の将来の夢に向かって、これからも様々なことに挑戦してほしいと思います。

1、2年生は2月21日(火)に進路学習を実施します。1年生は『職業講話』として、社会で働いている方を招き、働くことなどについてお話を聞きます。2年生は『高校調べ』をします。以前は高校に行き、体験入学をしていましたが、コロナ禍となり、高校に行くのは中止となっています。調べ学習が中心となりますが、1年後の入試に向けて、しっかりと情報収集をしてほしいと思います。

どの学年も次年度の進級・進学に向けた準備の時期となります。活動を充実させましょう。

冬はつとめて(枕草子:清少納言)…と言います。冬は早朝が趣があって良い、と言われていています。私は「寒い寒い」ばかり言っており、冬の良さを感じ取っていないなあ、と反省します。冬野菜は、寒さで凍ることがないよう、糖を貯めるため、甘くなります。私も冬野菜のように寒さに負けず、逆境をばねにし、体に力を貯めたいと思います。

